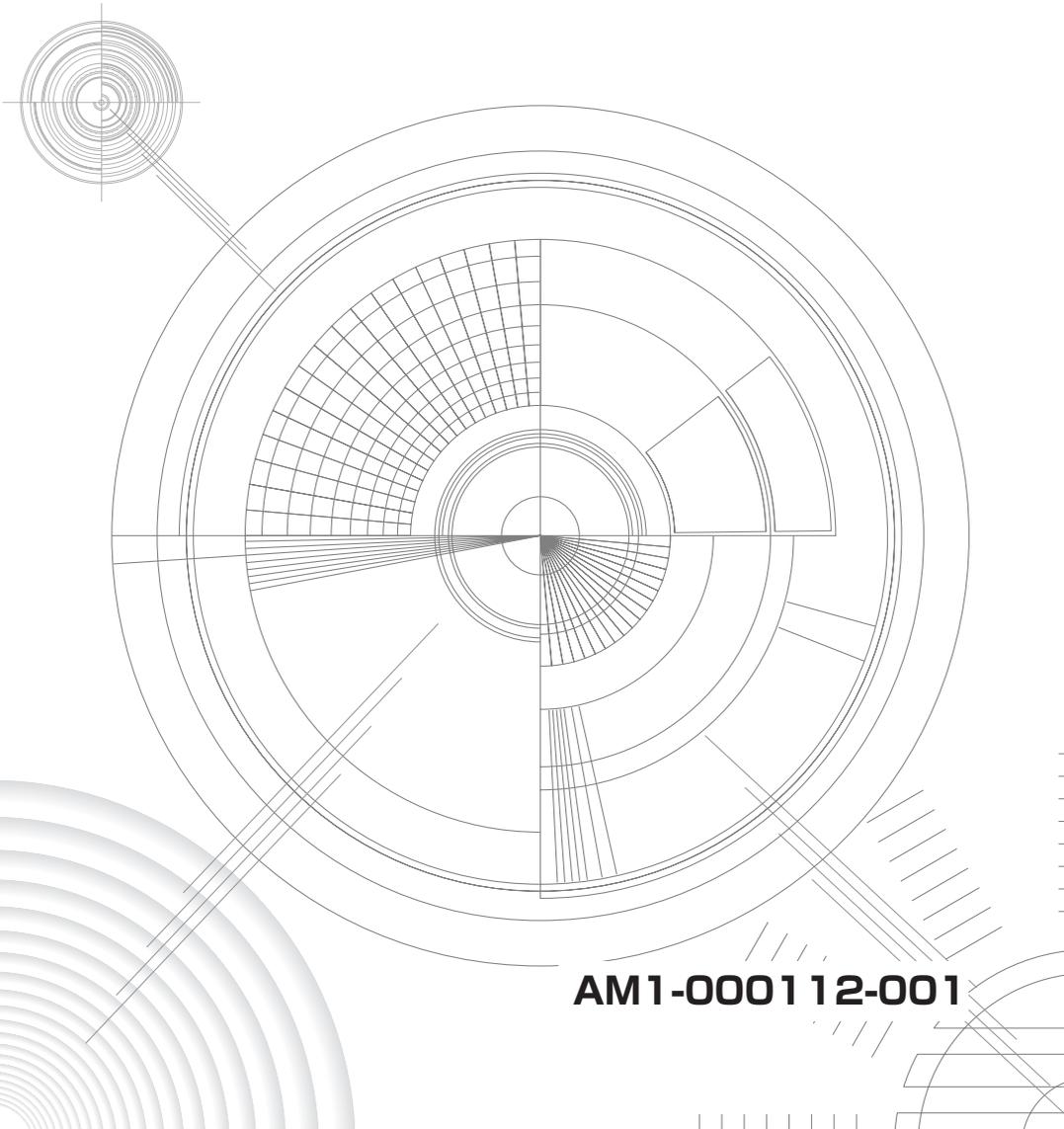


Aterm[®] お使いになる前に



AM1-000112-001

はじめに

このたびは、本商品をお選びいただきまことにありがとうございます。
本商品をご使用していただくにあたり、下記の内容をご確認ください。

- ADSLのサービス提供地域であっても、設備・回線等の都合により本商品をご利用になれない場合があります。
- 遠隔検針（ノーリング通信サービス）や警備保障、回線自動選択装置（ACR）等の電話回線を利用したサービスを利用されている場合、それらのサービスに支障をきたす場合があります。
- ADSL区間の距離や設備状況、他回線からの影響、お客様宅内で接続されている通信設備（ACR/LCR等）等の影響により、最大通信速度が当初より得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。
- ADSLによるインターネット常時接続をご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入及び情報搾取等の危険が増えます。必要に応じて、お客様のパソコン上にファイアウォールのソフトウェアをインストールする等の対応をお願いいたします。
- 電波障害自主規制について
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

●輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社はいっさい責任を負いません。また、当社は本製品に関し、海外での保守サービスおよび技術サポート等を行っておりません。

●ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複製することは禁止されています。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り・記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電等の外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●廃棄方法について

この商品を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。
詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

目次

はじめに	1
目次	2
安全にお使いいただくために必ずお読みください	3
トラブルシューティング	10
パソコンのネットワークを設定する	15
本商品とパソコンの接続を確認する (IP アドレスの確認)	21
JavaScript® の設定を確認する	24
確認シート	28
お問い合わせ	32
お問い合わせについて	32
本商品の輸送時のお取り扱いにつて	32

- Aterm® は、日本電気株式会社の登録商標です。
- Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows® XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。
- Windows® 2000 Professional は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system の略です。
- Windows® Me は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。
- Windows® 98 は、Microsoft® Windows® 98 operating system の略です。
- Netscape® は、米国 Netscape Communications Corporation の登録商標です。
- Mac、Macintosh は、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- JavaScript® は、米国 Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他の各会社名および各製品名は、各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2002, 2003, 2004

© NEC Access Technica, Ltd. 2002, 2003, 2004

日本電気株式会社および NEC アクセステクニカ株式会社の許可なくソフトウェア、および取扱説明書の全部または一部を複製・改版、および複製物を配布することはできません。

安全にお使いいただくために必ず お読みください

本書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明

-  **警告** : 人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
-  **注意** : 人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
-  **お願い** : 本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

警告

電源

- AC100Vの家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品のACアダプタ（電源プラグ）を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。
また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
- 本商品のACアダプタ（電源プラグ）は、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。
- ACアダプタ（電源プラグ）は必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付のACアダプタ（電源プラグ）は他の製品に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- ACアダプタ（電源プラグ）に物をのせたり布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや電源コードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。

- 本商品添付の AC アダプタ（電源プラグ）は日本国内用 AC100V（50/60Hz）の電源専用です。他の電源で使用すると火災や感電、故障の原因となります。
- AC アダプタ（電源プラグ）は風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。
- 万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。
- 感電防止のため、アース線の接続は必ず本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース線を外す場合は必ず AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてから行ってください。

こんなときは

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電源を切り、AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。
- 電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに本商品の電源を切り、AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。

- 万一、本商品を落したり破損した場合は、すぐに本商品の電源を切り、ACアダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

警告

禁止事項

- 本商品は家庭用のOA機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。
- 本商品を分解・改造したりしないでください。火災、感電、故障の原因になります。
- めれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。

その他のご注意事項

- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

注意

設置場所

- 本商品は温度 0～40℃、湿度 10～90%の結露しない環境でご使用ください。
- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
 - ・横向きに寝かせる
 - ・収納棚や本棚などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
 - ・じゅうたんや布団の上に置く
 - ・テーブルクロスなどを掛ける
- 本商品を横置きや重ね置きしないでください。横置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。必ず添付の縦置きスタンドを使用して縦置きをご利用ください。また、本商品を壁などに近づけないでください。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。
- 本商品と電話機を接続する回線ケーブルは絶対に屋外を通さないでください。
雷などによる傷害の原因となります。

注意

電源

- 本商品の AC アダプタ（電源プラグ）はコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず AC アダプタ（電源プラグ）をもって抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 本商品の AC アダプタ（電源プラグ）とコンセントの間のほこりは、定期的（半年に1回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜き、外部の接続線ははずしたことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の AC アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてください。

禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子さまのいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- 「つなぎかたガイド」（別紙）に従って接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。
- 高い信頼性を要求される、幹線通信機器や電算機システムでは使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

STOP お願い

設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような所への設置は避けてください。
 - ・ほこりや振動が多い場所
 - ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
 - ・ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁界を発生する装置が近くにある場所
 - ・高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
 - ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。

禁止事項

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 本商品を移動するときは、パソコンから取り外してください。故障の原因となることがあります。
- 動作中に接続コード類がはずれたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。動作中は、コネクタの接続部には絶対に触れないでください。
- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

日ごろのお手入れ

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

STOP お願い

ADSLに関する注意事項

- ADSL を設置している NTT 局舎から設置場所までが離れている場合、あるいは十分な配線設備がない場合は、十分な通信速度が出ないか、または使用できないことがあります。
- 設置場所の近くに幹線道路、線路、送電線、送信所など電波を発するものがある場合は、十分な通信速度が出ないか、または ADSL 回線による接続が途切れたりすることがあります。
- ADSL スプリッタは、添付のスプリッタを使用してください。添付品以外のスプリッタを使用した場合、正常に動作しないことがあります。
スプリッタに接続するケーブルは、必ずスプリッタに添付のケーブルをご使用ください。
- 電話回線で着信があった場合は、ADSL 回線による接続が途切れることがあります。
- 近くにガス検針・検知器などがあると、十分な通信速度が出ないことがあります。
- 通信速度は、パソコンの環境や接続プロバイダ、サーバ、接続時間帯により実際の実効速度とは異なります。
- 次のような場合は、速度が遅くなる場合があります。
 - ・ ISDN 回線などのノイズ源がある場合
 - ・ 配線のルート変更で距離が伸びた場合
 - ・ 電話回線の音声信号にデータを重畳させている場合
 - ・ スプリッタで分離していても配線状況が悪い場合

その他のご注意

- 通信中にパソコンの電源が切れたり、本商品を取り外したりすると通信ができなくなったり、データが壊れたりします。重要なデータは元データと照合してください。

IP 電話をご利用になる場合

STOP お願い

ご使用になる電話機について

- ご使用になる電話機は端末審査協会適合マーク「㊄」または「㊅」がついているものをご使用ください。
本商品の電話機ポートは擬似的にアナログ電話回線と同等の環境を作っています。
実際のアナログ電話回線とは異なるので通信機器によっては使用できない場合があります。また、本商品の電話機ポートには電話機のランチ接続はできません。

トラブルシューティング

ここではトラブルが起きたときや疑問点があるときの対処方法を記載しています。どこまで設置・設定できているかをご確認のうえ、症状の原因と対策をご覧ください。

※該当項目がない場合や対処をしても問題が解決しない場合は、以下の手順をお試しください。

1. 本商品の電源を一度切り（OFFにして）、10秒以上の間隔をあけてから電源を入れ直して（ONにして）ください。
2. それでも現象が改善されない場合には、本商品を初期化し、初めから設定し直してください。（本商品の初期化方法は、添付の「つなぎかたガイド」（機種によっては「再設定ガイド」）を参照してください。）

本商品前面のPOWERランプは緑点灯していますか？ → NG (a 参照 ●P10)

↓ OK

本商品前面のLINEランプは緑点灯していますか？ → NG (b 参照 ●P11)

↓ OK

本商品前面のLANランプは緑点灯していますか？ → NG (c 参照 ●P11)

↓ OK

パソコンのネットワークの設定はできていますか？ → NG(P15 参照)

↓ OK

本商品前面のPPPランプが緑点灯していますか？ → NG (d 参照 ●P11)

↓ OK

インターネットに接続できましたか？ → NG (e 参照 ●P12)

＜IP電話をご利用の場合は以下をご確認ください。＞

本商品前面のVoIPランプが緑点灯していますか？ → NG (h 参照 ●P14)

↓ OK

IP電話が使えますか？ → NG (i 参照 ●P14)

a. 本商品のPOWERランプが緑点灯しない

症状	原因と対策
POWERランプが 消灯している	<ul style="list-style-type: none"> ● ACアダプタ（電源プラグ）が壁のコンセントまたは本商品背面の電源ジャックから外れていないか確認してください。 ● ACアダプタ（電源プラグ）がパソコンの電源に連動したコンセントに差し込まれている場合は、壁などの電源コンセントに直接接続してください。（パソコンの電源が切れると、本商品に供給されている電源も切れてしまいます。） ● 電源コードが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに電源アダプタを電源コンセントから抜き、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。
POWERランプが 橙点灯または赤点滅して いる	<p>橙点灯：ファームウェアをバージョンアップしています。</p> <p>赤点滅：バージョンアップに失敗しました。</p> <p>その場合には、別紙に示すお問い合わせ先へご連絡ください。</p> <p>※機種によってはこの点灯・点滅はありません。</p>

b.本商品前面のLINEランプが緑点灯しない

症 状	原因と対策
LINEランプが緑点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● ADSL 回線の開通工事が完了していないことが考えられます。ADSL 接続事業者に開通工事が完了しているか確認してください。 ● ADSL 回線からスプリッタとの間に電話機は接続できません。「つなぎかたガイド」(別紙)に従って接続をやり直してください。 ● 電話機が複数台接続されているときは、1台にしてください。 ● セキュリティアダプタやガス検知器などが接続されている場合は、ADSL 回線と併用できない場合があります。詳しくは、管理会社、住宅管理会社にお問い合わせください。 ● お客様の設置場所が NTT 局舎から離れている場合は、お使いになれないことがあります。 ● 本商品背面の ADSL 回線ポート (または ADSL 回線コネクタ) とスプリッタの MODEM ポートが ADSL 回線ケーブルで接続されていることを確認してください。

 ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

c.本商品前面のLANランプが緑点灯しない

症 状	原因と対策
LANランプが緑点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本商品とパソコンの両方に電源が入っていることを確認してください。 ● LAN ボードがパソコンに正しく設定されているかを確認してください。 ● ETHERNET ケーブルが本商品の ETHERNET ポートとパソコンの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。 ● 「つなぎかたガイド」(別紙)の「接続して電源を入れよう」を参照して配線の確認をしてください。また、パソコンが LAN カード/ボードを認識しているかを確認してください。

 各パソコンメーカーもしくは販売店へお問い合わせください。

d.本商品前面のPPPランプが緑点灯しない

症 状	原因と対策
PPPランプが消灯している	<ul style="list-style-type: none"> ● プロバイダから送られているユーザー名とパスワードが設定されていないことが考えられます。「つなぎかたガイド」(機種によっては「再設定ガイド」)を参照してインターネットの接続設定を行ってください。その際、WWW ブラウザでの設定画面が表示されない場合は f (●P12) を、また、クイック設定 Web の操作ができない場合は g (●P13) を参照してください。
PPPランプが緑点滅し続けている	<ul style="list-style-type: none"> ● プロバイダから送られているユーザー名もしくはパスワードがあっていることを確認してください。 ● ユーザー名とパスワードが間違っている →ADSL インターネット接続のユーザー名は、「*****@ispname.ne.jp」(例)のように@以下のプロバイダのアドレスまですべて入力するのが一般的です。プロバイダからのユーザー名とパスワードを再確認して正しく設定してください。(設定はクイック設定 Web の「基本設定」メニューから行ってください。)

 ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

e.インターネットに接続できない

症状	原因と対策
接続に失敗する	<ul style="list-style-type: none"> ●お客様の設置場所がNTT局舎から離れている場合は、お使いにならないことがあります。 ●セキュリティアダプタやガス検針器などが接続されている場合は、ADSLと併用できないことがあります。詳しくは、回線接続事業者、管理会社、住宅管理会社などへお問い合わせください。 ●本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れないでください。10秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。
ホームページが開けない	<ul style="list-style-type: none"> ●DNSサーバアドレスが間違っている →自動取得できないプロバイダの場合は、プロバイダから指定されたDNSサーバアドレスをプロバイダからの情報に従って「クイック設定 Web」画面の「接続先設定」のネームサーバ（DNSサーバ）アドレスの欄に入力してください。



ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

f.WWWブラウザで設定画面が表示されない

症状	原因と対策
ダイヤルアップ接続のウィンドウが開いてしまふ	<ul style="list-style-type: none"> ●WWWブラウザの接続設定が、「ダイヤルしない」の設定になっていない。 →パソコンの「インターネットのプロパティ」の「接続」で「ダイヤルしない」が選択されていることを確認します。（●P15「パソコンのネットワークを設定する」参照）
インターネットの接続設定でエラーが表示される、またはクイック設定 Web 操作が正常にできない	<ul style="list-style-type: none"> ●Internet Explorer をご使用の場合は →パソコンの「インターネットオプション」の「セキュリティ」で、「レベルのカスタマイズ」を開き、「Java アプレットのスク립ト」の「有効にする」にチェックが入っていることを確認してください。 ●クイック設定 Web をお使いになるときは WWW ブラウザの設定で JavaScript® を有効にしてください。（●P24「JavaScript® の設定を確認する」参照）
クイック設定 Web 画面が開けない	<ul style="list-style-type: none"> ●お使いのパソコンにプロキシの設定をしていませんか。 →プロキシの設定をしている場合、受け付けが拒否されます。Internet Explorer の場合以下の設定を行ってください。 ① [ツール] - [インターネットオプション] - [接続] - [LAN の設定] の順にクリックする ② [LAN にプロキシサーバを使用する] の [詳細設定] をクリックして、例外に「web.setup」を入力する ●お使いのパソコンにファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトがインストールされている場合に、（パソコンによっては、あらかじめインストールされている場合があります。）本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。本商品の設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトはいったん停止してください。インターネットに接続できたら、もう一度必要な設定を行ってください。停止や設定の方法はソフトによって異なりますので、ソフトまたはパソコンのメーカーにお問い合わせください。 ●お使いのパソコンの IP アドレスを固定に設定している場合、DNS にルータの IP アドレス（工場出荷時 192.168.0.1）を指定してください。または、IP アドレスを自動取得に設定してください。 ●IP アドレスの取得ができていないことが考えられます。パソコンの IP アドレスを自動取得に設定してみてください。（●P15「パソコンのネットワークを設定する」参照）

症 状	原因と対策
クイック設定 Web 画面が開けない	● 複数固定 IP サービスをご利用の場合、グローバル IP アドレスを割りつけたパソコンから本商品を設定するには「http://web.setup/」と入力してもクイック設定 Web 画面は開きません。WWW ブラウザのアドレスに、接続事業者またはプロバイダから割りあてられた本商品のグローバル IP アドレス（例えば http://200.200.200.1/）を入力してください。

 各パソコンメーカーへお問い合わせください。

g.クイック設定 Web の操作ができない

症 状	原因と対策
インターネットの接続設定でエラーが表示される または、クイック設定 Web 操作が正常にできない	● クイック設定 Web をお使いになるときは WWW ブラウザの設定で JavaScript® が有効になっている必要があります。 JavaScript® の設定を確認してください。 (☛P24 「JavaScript® の設定を確認する」参照)
管理者パスワードを忘れてしまった	● 本商品を初期化して工場出荷時の状態に戻して再設定してください。(☛「つなぎかたガイド」(機種によっては「再設定ガイド」)参照) →この場合、設定した値はすべて初期値に戻ってしまいます。 ただし、クイック設定 Web の [メンテナンス] - [設定値の保存&復元] で以前の設定値をファイルに保存してあると、簡単に復旧させることができます。保存法については、「機能詳細ガイド」を参照してください。(「機能詳細ガイド」は、「つなぎかたガイド」(別紙)に記載の URL からご覧ください。) ※設定を変更する場合は設定値を保存しておくことをお勧めします。
[設定] ボタンを押しても、状態が反映されない	● 登録ボタンを押していない。 →各設定項目において、設定ボタンを押しても状態は反映されません。 左側フレーム内の [登録] ボタンを押し、本商品を再起動する必要があります。
[登録] ボタンを押した後に、「ページを表示できません」と表示される	● 本商品が再起動しているためです。 →[登録] ボタンを押すと、本商品が再起動するため、「ページが表示できません」と表示されますが、異常ではありません。 WWW ブラウザを終了し、再度、WWW ブラウザを起動してください。
本商品のバージョンを確認したい	● クイック設定 Web で確認することができます。 「情報」の「現在の状態」の「ファームウェアバージョン」で確認します。

(次ページに続く)

h.本商品前面のVoIPランプが緑点灯しない

※機種によってはこの機能はありません。

症状	原因と対策
電話機を利用していない状態で消灯している	IP電話の登録がされていません。 IP電話の契約をされているか、契約内容を確認してください。契約されている場合は、本商品に添付の「つなぎかたガイド」（機種によっては「再設定ガイド」）を参照して、再度接続設定し直してください。また、インターネットに接続できているか確認してください。
電話機を利用していない状態で赤点灯している	IP電話利用不可の状態です。 IP電話機能の設定内容を確認してください。また、インターネットに接続できているか確認してください。
電話機を利用していない状態で橙点灯している	クイック設定Webで「IP電話利用停止」が設定されています。 →クイック設定Webの「情報」－「電話の状態と状態の変更」で「IP電話利用開始」をクリックしてください。

 ご契約のIP電話接続事業者（プロバイダ等）へお問い合わせください。

i.IP電話が使えない

※機種によってはこの機能はありません。

症状	原因と対策
IP電話が使えない	本商品背面のADSL回線ポートとスプリッタのMODEMポートがADSL回線ケーブルで接続されていることを確認してください。詳細は、添付の「つなぎかたガイド」（別紙）をご覧ください。
ファクス通信ができない	ファクス通信に必要な帯域が取れていません。 →加入電話回線（NTT等）で発信し、使用してください。 操作方法については、「IP電話使いかたガイド」（別冊）またはIP電話接続事業者（プロバイダ等）より案内される資料（「IP電話ご利用ガイド」など）を参照してください。
加入電話（NTT等）で電話がかけられない	●電話回線モードの設定が正しくない場合があります。 →本商品では、電源を入れたときに回線種別を自動認識（初期値）しますので、必ず回線を先に差してから、電源を入れてください。

 ご契約のIP電話接続事業者（プロバイダ等）へお問い合わせください。

パソコンのネットワークを設定する

パソコンのネットワークの設定は以下の方法で設定します。

※ OS が Windows® の場合、インターネットオプションの [LAN 設定] でプロキシサーバーを使用する設定になっていると、正しくインターネットに接続できない場合があります。

Windows® XP の場合

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] を選択する
 - 2 [ネットワークとインターネット接続] をクリックし、[ネットワーク接続] をクリックする
 - 3 [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
 - 4 [全般] タブをクリックし、[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
 - 5 [IP アドレスを自動的に取得する] と [DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択して [OK] をクリックする
- 
- 6 [OK] または [閉じる] をクリックする
 - 7 [戻る] をクリックし、[ネットワークとインターネット接続] 画面の [インターネットオプション] をクリックする

(次ページに続く)

- 8 [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は、[ダイヤルしない] を選択する



- 9 [OK] をクリックする

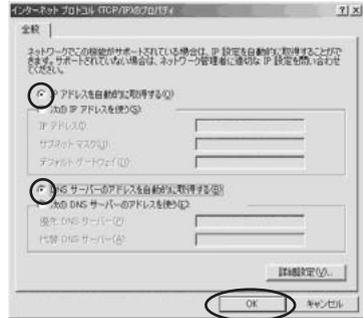
➡ 「本商品とパソコンの接続を確認する (IPアドレスの確認)」 (➡P21) へ

Windows® 2000 Professional の場合

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- 2 [ネットワークとダイヤルアップ接続] をダブルクリックする
- 3 [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- 4 リストの [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする



- 5 [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択して [OK] をクリックする



- 6 [OK] をクリックする

- 7 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択し、[インターネットオプション] アイコンをダブルクリックする

- 8 [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は、[ダイヤルしない] を選択する



- 9 [OK] をクリックする

➡ 「本商品とパソコンの接続を確認する (IP アドレスの確認)」 (P21) へ

Windows® Me/98 の場合

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する

- 2 [ネットワーク] アイコンをダブルクリックする

(次ページに続く)

- 3 リストの [TCP/IP → お使いの LAN カード (またはお使いの LAN ボード)] を選択し、[プロパティ] をクリックする



- 4 [IP アドレス] タブをクリックし、[IP アドレスを自動的に取得] を選択する



- 5 [ゲートウェイ] タブをクリックし、何も指定されていないことを確認する



- 6 [DNS 設定] タブをクリックし、[DNS を使わない] を選択して [OK] をクリックする



- 7 [OK] をクリックする
- 8 再起動の指示があった場合はパソコンを再起動する
- 9 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択し、[インターネットオプション] アイコンをダブルクリックする
- 10 [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は、[ダイヤルしない] を選択する



- 11 [OK] をクリックする

➡ 「本商品とパソコンの接続を確認する (IP アドレスの確認)」 (P21) へ

Mac OS X の場合

以下は、Mac OS X 10.3 の例です。

- 1 アップルメニューの [システム環境設定] を開き、[ネットワーク] アイコンを選択する
- 2 [表示] を [内蔵 Ethernet] にし、[TCP/IP] タブをクリックして [IPv4 を設定] を [DHCP サーバを参照] にする
- 3 [DHCP クライアント ID] と [DNS サーバ] [検索ドメイン] を空白にする



画面は、Mac OS X 10.3 を例にして
います。上記 OS 以外をご利用の場
合は、ご利用の OS マニュアルをご覧
ください。

本商品とパソコンの接続を確認する（IPアドレスの確認）

本商品とパソコンの接続は、以下の方法で確認します。

- ※ IP アドレスが取得できなかった場合は、再度パソコンのネットワークの設定を行ってください。
（▶P15「パソコンのネットワークを設定する」参照）
- ※ 本商品のIPアドレスは、初期状態「192.168.0.1」に設定されています。
IPアドレスを変更する場合は、「機能詳細ガイド」の「クイック設定 Webの使い方」の「LAN側設定」をご覧ください。
（「機能詳細ガイド」は、「つなぎかたガイド」（別紙）に記載のURLからご覧ください。）

はじめにパソコンの電源が入っていることを確認し、本商品前面のLANランプが点灯していることを確認してください。

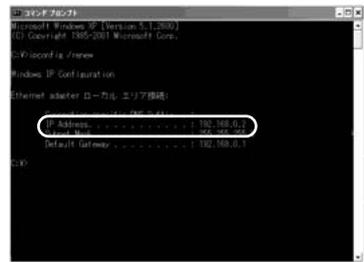
Windows® XP/2000 Professional の場合

1 [スタート] – [すべてのプログラム] – [アクセサリ] – [コマンドプロンプト] を実行する

※Windows® 2000 Professional の場合は、[スタート] – [プログラム] – [アクセサリ] – [コマンドプロンプト] を実行します。

2 [コマンドプロンプト] の画面が表示されたら、「ipconfig /renew」と入力して、[Enter] キーを押す

3 [Ethernet adapter ローカルエリア接続:] が表示され、IPアドレス (IP Address) が「192.168.0.x」になっていることを確認する
(xは1を除く任意の数字です)



4 「exit」と入力して、[Enter] キーを押す

Windows® Me/98の場合

- 1 [スタート] - [ファイル名を指定して実行] をクリックし、「winipcfg」と入力後、[OK] をクリックする
- 2 [Ethernet アダプタ情報] の ▼ をクリックし、お使いの LAN カード/ボードを選択する
- 3 IP アドレスが「192.168.0.x」となっていることを確認する (x は 1 を除く任意の数字です)



- 4 [OK] をクリックする

Mac OS X の場合

以下は、Mac OS X 10.3 の例です。

- 1 アップルメニューの [システム環境設定] を開き、[ネットワーク] アイコンを選択する
- 2 [表示] を [内蔵 Ethernet] にし、[TCP/IP] タブをクリックして、IP アドレスが「192.168.0.x」になっていることを確認する (x は 1 を除く任意の数字です)



画面は、Mac OS X 10.3 を例にしています。上記 OS 以外をご利用の場合は、ご利用の OS マニュアルをご覧ください。

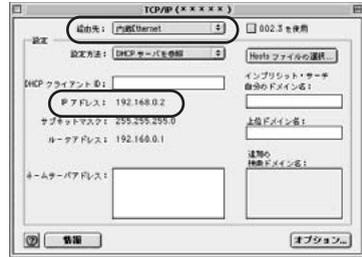
- 3 ウィンドウを閉じる

Mac OS 9.x/8.x の場合

以下は、Mac OS 9.2.2 の例です。

1 アップルメニューの [コントロールパネル] の [TCP/IP] を開く

2 [経路先] を [内蔵 Ethernet] にして、IP の設定画面が表示されたら、IP アドレスが「192.168.0.x」になっていることを確認する（x は 1 を除く任意の数字です）



画面は、Mac OS 9.2.2 を例にして
います。上記 OS 以外をご利用の場合
は、ご利用の OS マニュアルをご覧
ください。

3 ウィンドウを閉じる

JavaScript® の設定を確認する

WWW ブラウザ(クイック設定 Web)で設定を行うには JavaScript® の設定を有効にする必要があります。

※WWW ブラウザの設定でセキュリティを「高」に設定した場合、本商品の管理者パスワードの設定ができないことがあります。設定できない場合は、以下の手順で JavaScript® を「有効にする」に設定してください。

Internet Explorer の場合

Windows® XP で Internet Explorer をご利用の場合

以下は、Windows® XP で Internet Explorer Ver.6.0を使用している場合の例です。なお、Windows® 2000 Professional/Me/98 で設定する場合や、Internet Explorer Ver.5.5以上を使用している場合にも下記と同じ手順で設定できます。

1 [スタート] - [コントロールパネル] - [クラシック表示に切り替える] - [インターネットオプション] をダブルクリックする

2 [セキュリティ] タブをクリックし、[信頼済みサイト] をクリックする

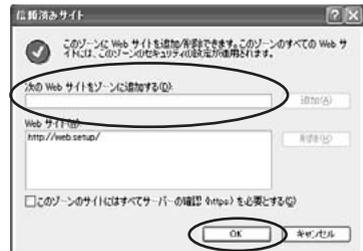
3 [サイト] をクリックする

4 [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする] のチェックを外す



5 [次の Web サイトをゾーンに追加する] に「http://web.setup/」を入力し [追加] をクリックし、[OK] をクリックする

※ IP アドレス (工場出荷時は 192.168.0.1) を入力して設定画面を開く場合には、「192.168.0.1」(または設定した IP アドレス) と入力します。



6 [レベルのカスタマイズ] をクリックし、下向き▼ (矢印) をクリックし、画面をスクロールする

- 7 [アクティブ スクリプト] を [有効にする] に変更し、[OK] をクリックする



- 8 [OK] をクリックする

Mac OS X で Internet Explorer をご利用の場合

以下は、Mac OS で Internet Explorer Ver.5.1 を使用している場合の例です。
 なお、Internet Explorer Ver.5.1 以上を使用している場合も下記と同じ手順で設定できます。

- 1 インターネットエクスプローラを起動してメニューバーの [Explorer] から [環境設定] をクリックする
- 2 [Web ブラウザ] から [セキュリティゾーン] をクリックする
- 3 [ゾーン] から [信頼済みサイトゾーン] をクリックする
- 4 [サイトの追加] をクリックする



- 5 [追加] をクリックする

(次ページに続く)

- 6 「http://web.setup/」 と入力する
※ IP アドレス（工場出荷時は 192.168.0.1）を入力して設定画面をひらく場合には、「192.168.0.1」（または設定した IP アドレス）と入力します。
- 7 [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする] のチェックを外す
- 8 [Web ブラウザ] から [Web コンテンツ] をクリックする
- 9 [アクティブコンテンツ] で、[スクリプトを有効にする] にチェックを入れる
- 10 [OK] をクリックし、メニューバーの [Explorer] から [Explorer 終了] をクリックする
※ WWW ブラウザ (Internet Explorer) を一度終了させないと、設定は反映されません。

Netscape® の場合

Windows® XP で Netscape® をご利用の場合

以下は、Windows® XP で Netscape® 7.1 を使用している場合の例です。

なお、Windows® 2000 Professional/Me で設定する場合や、Netscape® 7.0 以上を使用している場合にも下記と同じ手順で設定できます。

- 1 Netscape® を起動する
- 2 メニューバーから [編集] - [設定] をクリックする
- 3 [カテゴリ] の中から [詳細] - [スクリプトとプラグイン] をクリックする
- 4 [JavaScript を有効にする] の [Navigator] にチェックを入れる
- 5 [OK] をクリックする



Mac OS X で Netscape® をご利用の場合

以下は、Mac OS で Netscape® 7.1 を使用している場合の例です。

なお、Mac OS で Netscape® 6.1 以上を使用している場合も下記と同じ手順で設定できます。

1 Netscape® を起動する

2 メニューバーから [Netscape] - [環境設定] をクリックする

3 [カテゴリ] の中から [詳細] - [スクリプトとプラグイン] を選択する

4 [JavaScript を有効にする] の [Navigator] にチェックを入れる



5 [OK] をクリックし、メニューバーの [Netscape] から [Netscape を終了] をクリックする

※アプリケーションを一度終了させないと、設定は登録されません。

■ご自宅・周辺環境

●**住居形態**
 1.一軒家 () 階建 2.集合住宅(アパート・マンション・公団住宅) () 階

●**周辺環境(ご自宅のお近くにある該当するものすべてに○をつけてください。)**
 1.鉄道 2.高速・高架道路 3.大きな河川・湖 4.高圧送電線
 5.電波塔・アンテナ 6.放送局 7.工場 8.空港
 9.自衛隊・米軍基地 10.その他 ()

●**宅内環境(本商品設置周辺の電源を利用している状況を確認してください。)**

a.本商品の1m以内にノイズ源がある(冷蔵庫、電子レンジ、TV、ステレオなど)	はい・いいえ
b.本商品をPCの上に乗せている	はい・いいえ
c.本商品の電源をタコ足配線をとっている	はい・いいえ
d.本商品の周囲に電源タップがある	はい・いいえ
e.その他	

■電話回線状況

● モジュラージャック個数(電話機のさしこみ口) () 個 ※複数ある場合、すべてのモジュラージャックで接続確認してください。他のモジュラージャックに通信機器等は接続しないでください。	● PBX 交換器 (ホームテレフォン、ビジネスフォン等) なし・あり	● ファクス専用機 なし・あり
--	--	---------------------------

●**電話回線を併用するサービスの有無(以下の中で、現在宅内にあるものすべてに○をおつけください。)**
 1.テレフォンアダプタ(KDDI、日本テレコムなど)
 2.ドアフォン(インターフォンと電話機が電話回線を共有)
 3.ホームセキュリティ(セコム、SOK など) 4.ガス警報機・検針器
 5.火災報知器 6.CATV、CS 放送(SKY PerfectTV!など)
 7.その他 ()

■宅内配線図

ご自宅内の配線の長さをご記入ください。

●**電話回線共用タイプ(タイプ1)の場合**

- ・モジュラージャックからスプリッタまでの距離 → () m
- ・スプリッタから本商品までの距離 → () m
- ・スプリッタから電話機/ファクスまでの距離 → () m
- または
- ・本商品から電話機/ファクスまでの距離 → () m
- ・本商品からパソコンまでの距離 → () m

●**ADSL 専用回線タイプ(タイプ2)の場合**

- ・モジュラージャックからスプリッタまでの距離 → () m
- ・スプリッタから本商品までの距離 → () m
- ・本商品からパソコンまでの距離 → () m

ADSL 接続サービス状況確認シートにもご記入をお願いいたします。

● ADSL 接続サービス状況確認シート

ご契約先プロバイダへお問い合わせいただく前に、ご確認・ご記入ください。

■本商品のランプの点灯／点滅状況	
各ランプの機能については、「つなぎかたガイド」(別紙)に記載のホームページにある「製品仕様」を参照してください。	
LINE	緑点灯・遅い緑点滅・速い緑点滅
PPP	緑点灯・遅い緑点滅・速い緑点滅・消灯
LAN	緑点灯・緑点滅・消灯
DATA	緑点灯・消灯
VoIP (※ 1)	緑点灯・赤点灯・橙点灯・緑点滅・緑橙点滅・橙点滅・消灯 (※ 1) 機種によってはこのランプはありません。
POWER	緑点灯・橙点灯 (※ 2)・赤点滅 (※ 2)・消灯 (※ 2) 機種によってはこの点灯・点滅はありません。
■その他 (ハブ、無線 LAN 等で複数台の PC を接続している方のみお答えください。)	
●ハブなどを取り除き、1台のみで接続して状況は改善しましたか?	はい・いいえ
●その他、ご質問等ございましたらご記入ください。(お困りになっていること等)	
ADSL サービスはベストエフォート型 (通信品質が保証できない) のサービスです。さまざまな要因で十分な速度がご提供できないこともございます。あらかじめ、ご了承ください。	

お問い合わせ

お問い合わせについて

接続ができない、うまく設定ができない場合は、本書の「トラブルシューティング」をご参照のうえ、別紙に示すお問い合わせ先にお問い合わせください。

- パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。
- ADSL など回線接続の条件などについてのお問い合わせは、ご契約のプロバイダへお願いいたします。
- IP 電話の設定およびご利用に関するお問い合わせは、ご契約いただいた IP 電話接続事業者（プロバイダ等）のお問い合わせ先にご連絡ください。

本商品の輸送時のお取り扱いについて

故障やレンタルの解約などで、本商品を返却する際には、本商品一式（添付品含む）をお送りください。また、輸送時の破損を防ぐために、本商品の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材に梱包してください。

MEMO

お願い

- ・パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。
- ・ADSLなど回線接続の条件などについてのお問い合わせは、ご契約いただいたプロバイダへお願いいたします。
- ・IP電話の設定およびご利用に関するお問い合わせは、ご契約いただいたIP電話接続事業者（プロバイダ等）のお問い合わせ先にご連絡ください。

この取扱説明書は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

NECアクセステクニカ株式会社
Aterm お使いになる前に 第5版

AM1-000112-001
第5版
2004年12月



・ A M 1 - 0 0 0 1 1 2 - 0 0 1 0 ・